

グアム・サイパン 海外体験クルーズ

飛び出せ



伊藤 雄太
(2年)

海外体験クルーズ

ふじ丸での洋上生活では、日常生活ではなかなか体験できないことをたくさん学びました。

初めは、不安や期待を持つて船の中に入りましたが、ウエルカムパーティーといふみんなで食事したりするイベントがあり、仲のよい友達ができました。グアム、サイパンに着くとまつすぐ走ることすらで

水を飲んだりして大変だったけれど、クラブのみんなと仲良くなれ、とても有意義に過ごしました。

8月5日、やっとグアムに着きました。始めの日は、マリンスポーツをやりました。カヌー、セールボード、ローボート、そしてドラゴンボートなどがあり、全部初めての経験でした。最初見たときは、簡単そうだと思いましたが、やってみるとまつすぐ走ることすらで

次日のサイパンでは、マリンアクティビティと言えどを行いました。また、島内観光もあつたので、とても疲れただれど、楽しかったです。

8月1日、多くの不安を胸に抱えたまま東京晴海港を出港、見た事のない人ばかりに囲まれていきました。心の中では、本当に友達がたくさん作れるのか心配でした。しかし、2日、3日と、日が経つにつれ、名刺を交換したり、よく話す友達ができたり、とてもうれしかったです。船の中ではいろいろなことがありました。たが、あつという間にグアムに着きました。

B&G財団主催の海洋体験学習「海外体験クルーズ」が8月1日から12日まで行われました。東京晴海埠頭から「ふじ丸」で出航し、グアム・サイパンで12日間の洋上研修と交流会などが行われ、光中から伊藤雄太くん・布施綾子さんが参加しました。



布施 綾子
(2年)

長くて短かった12日間

グアムの海はとてもきれいで、水が透き通り空の色に染まっていました。スター・サンド・プライベート・ビーチで、グアムの子と一緒に遊んだことは、一生忘れません。私は得意な英語を生かし、一生懸命話しました。すると心が通じたのか、なんとかわかつてくれました。

8月12日最後の日、晴海港で別れるのがつらく、号泣してしまいました。私は、体験クルーズで出会った友達のことを決して忘れません。今年の夏休みは、みんなに自慢できるくらい、本当に楽しかったです。

8月12日最後の日、晴海港で別れるのがつらく、号泣してしまいました。私は、体験クルーズで出会った友達のことを決して忘れません。今年の夏休みは、みんなに自慢できるくらい、本当に楽しかったです。

かっこいい英語が話せるようになろう、と思いました。グアム最後の夜、GOOD WILL(好意)パーティーが開かれ、グアムの子を招き、一緒にパーティーをしました。ダンスをしたり、歌を歌つたりしてくれました。サイパンでは、友達を作ろうと思い、いろいろな人に声をかけました。すると、みんな私達にもわかるように、ゆっくり話をしてくれました。グアムでも、サイパンでも、やさしい人ばかりで、とっても楽しかったです。初めて体験したマリンスポーツは、ちょっと難しかつたけれど、とてもおもしろかったです。

かっこいい英語が話せるようになろう、と思いました。グアム最後の夜、GOOD WILL(好意)パーティーが開かれ、グアムの子を招き、一緒にパーティーをしました。ダンスをしたり、歌を歌つたりしてくれました。サイパンでは、友達を作ろうと思い、いろいろな人に声をかけました。すると、みんな私達にもわかるように、ゆっくり話をしてくれました。グアムでも、サイパンでも、やさしい人ばかりで、とっても楽しかったです。初めて体験したマリンスポーツは、ちょっと難しかつたけれど、とてもおもしろかったです。